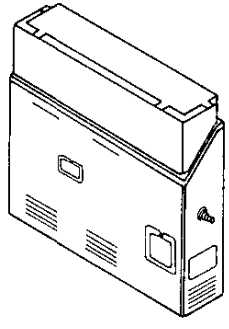
ガス風呂単能釜

〈連絡水管タイプ〉
《屋外設置型》

31-317/318型

形式名　SK-31-317



取扱説明書(保証書付)

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

大阪ガス

ごあいさつ

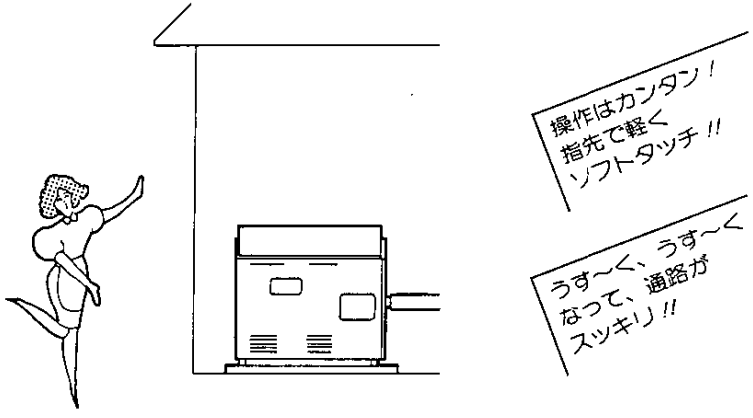
このたびは、大阪ガスのガス風呂単能釜(連絡水管タイプ)をお求めいただきまして、
まことにありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を
大切に保管してください。

もくじ

- 特徴・機能のご紹介……1
- 必ずお守りください……2・3
- 器具の設置……4・5
- 各部のなまえと扱いかた……6
- 使用方法……7
- 点検・お手入れ……8
- 故障かな?と思ったら……9・10
- 寸法図……11
- 仕様……12
- 保管とアフターサービス……13

特徴・機能のご紹介

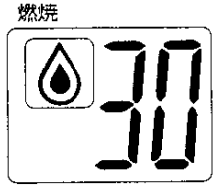


●浴室内で操作ができます

点火・消火・タイマー設定が、浴室内で簡単に操作できます。

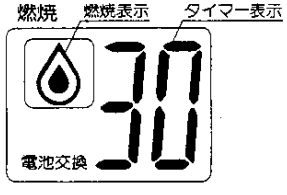
●タイマー設定時間を記憶します

沸き上り時間をセットしたタイマーは変更しないかぎり記憶しています。



●表示確認が一目でわかります

点火・不点火・タイマー・電池交換などの表示が液晶表示で一目でわかります。



●タイマーと連動して、消し忘れがありません。

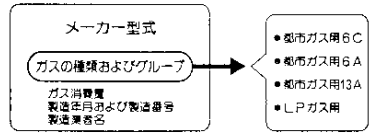
- 消火時は、メーンバーナーとともに種火も消えます。

必ずお守りください

●使用ガスについてのご注意

●ガスの種類を確かめてください。

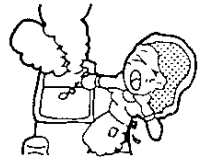
- 本体前板面に貼付されている銘板の表示以外のガスは使用しないでください。



- 転宅されたときにも、供給ガスの種類を必ずお確かめください。

●空だきのご注意

- 排水栓をきっちりしめ、点火前にはもう一度、水もれや空だきのないよう水量の確認をしてください。
- 湯当り上端より、上へ10cm以上水を入れてください。



●入浴時のご注意

- この風呂釜は下部循環口よりつめたい水が入り、上部循環口より沸いた湯が出る循環形式のものです。浴そう水の上部と下部には相当な温度差があります。入浴時にはじゅうぶんかきまぜてください。

●入浴剤のご注意

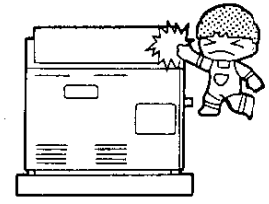
- 入浴剤の中に有害なもの(特に硫黄・塩素)が含まれているものがありますから、入浴剤のご注意文をじゅうぶんご参照ください。

●長期間使用しない場合

- ガス元栓を閉じてください。
- 乾電池を電池ケースより抜いてください。
(乾電池の液もれにより、器具をいためることがあります。)

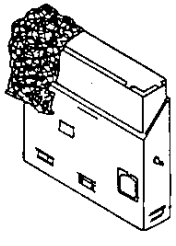
●やけどのご注意

- ご使用中および使用直後は、器具本体と排気部とその周辺は熱くなりますので、手を触れたりしないでください。
特に小さなお子様がいるご家庭はご注意ください。



●火災予防について

- 器具にぞうきんやせんたく物、板などを置いて、給気部や排気部をふさがないでください。不完全燃焼の原因となり、また火災の危険もあります。
- 風呂釜の近くに燃えやすい物(ポリバケツやゴミ箱など)を絶対に置かないでください。風呂釜のまわりは常に整頓して使う習慣をつけてください。
- 火をつけたまま就寝、外出は絶対にしないでください。



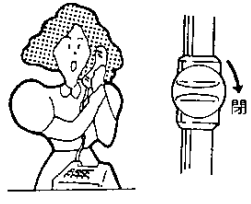
●日常の点検・お手入れ

- 日常の点検・お手入れは、必ず行なってください。

★詳しくは8ページをお読みください。

●ガス事故防止

- 長時間使用しないときは、ガス元栓を必ず閉じてください。



- ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用をやめてガス元栓を閉め、お買い求めの販売店、またはお近くの大阪ガス支社にご連絡ください。
- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、換気扇その他電気器具に触れたり(スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど)しないでください。火や火花で引火し、爆発事故等をおこすことがあります。

器具の設置

●設置状態の確認

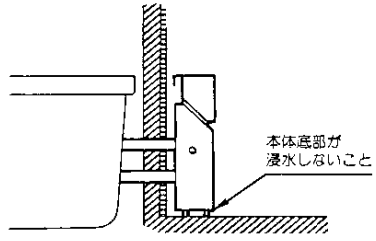
●この風呂釜は屋外設置専用です。屋内では使用できません。

外気に面した壁面に設置されていることを確認してください。

※特に建物を増築される場合にご注意ください。

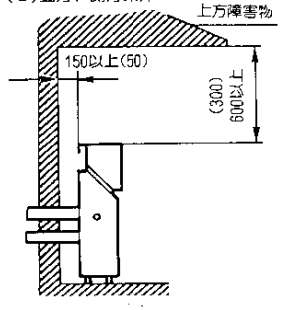
●ガスが完全燃焼するためには、給・排気のバランスが必要です。器具の周辺について、次のことを確認してください。

①器具の周囲に、ポリバケツ、ゴミ箱などのものが置かれていないこと。
②器具の給気部や排気部に、セメントや板、その他のものがつまっていないこと。
③器具の下部が掘り込まれて、雨水などがたまって浸水しないこと。
④器具の脚をはずして地面に密着させたり器具の底がうめこまれて設置していないこと。

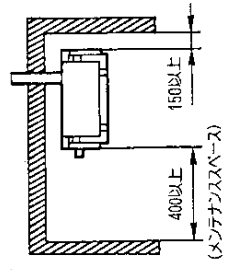


- 定期点検および補修などの際の間隔として下記の空間をあけて設置してあるか確認してください。

(a)上方、側方条件



(b)前方、後方条件



( )内は壁面が不燃材の場合

(単位：mm)

●ご使用中は、器具の温度が相当上がります。

①風呂釜周辺の木部、または可燃物の建材などは、モルタルなどの不燃物で保護してあるか確認してください。
※風呂釜周辺は特に温度が上がりますので、近くに可燃物が有ると火災の危険があります。
※風呂釜周囲のほか、釜の底部も相当温度が上がりますので、不燃物の上に設置されているか確認してください。

②リモコン接続コードは、排気部や器具上部など高温部から十分、離れていますか。高温部に触れたり接近しすぎたりすると損傷することがあります。

●揮発性化粧品およびアンモニア、塩素、硫黄、酸類など腐蝕性ガスの発生する、理・美容院、クリーニング店、工場などの近くに風呂釜を取り付ける場合は、これらの影響を受けない場所に設置されているか確認してください。
※化学作用により風呂釜の損傷の原因となり耐久性を弱めます。

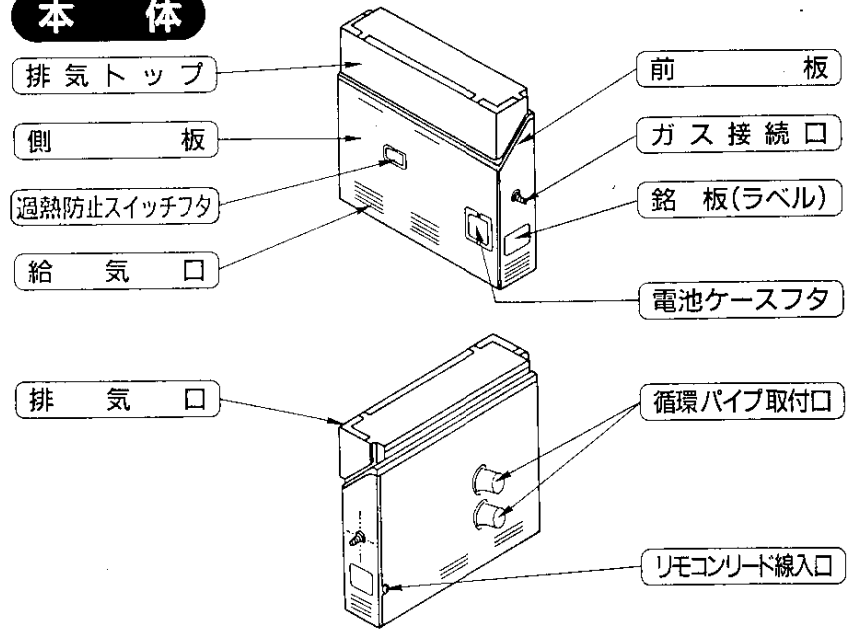
●風呂釜と浴室とは縁を切るため、モルタルなどで目地づめしてあるか確認してください。

●器具の設置環境に変化が予想される場合

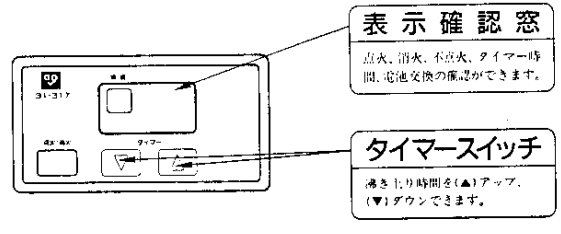
●この風呂釜を屋外に設置された後に、増改築などで風呂釜の設置環境に変化が予想される場合は、大阪ガス支社にご相談ください。
屋外設置のものをそのまま屋内設置とするのは絶対にさけてください。

各部のなまえと扱いかた

本　体



リモコン



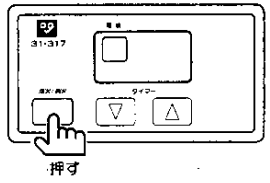
使用方法

●点火操作のしかた

1 点火/消火 スイッチを押す

- 燃焼表示(◉マーク)が点灯すれば着火しています。
- (◉マーク)が点滅する時は、点火/消火 スイッチを押して停止状態にし点火操作をくり返してください。

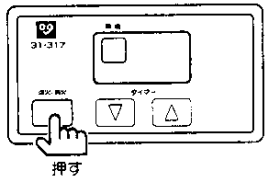
※点火/消火スイッチを押しても(◉マーク)が点滅し電池交換の文字が点滅した時は乾電池が消耗していますので乾電池(単一)2コを取り替てください。



●消火操作のしかた

2 点火/消火 スイッチを押す

- 燃焼表示(◉マーク)が消灯すれば消火しています。
- 消火時は、メインバーナーともに種火も消えています。

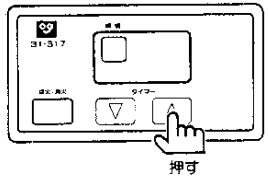


●タイマー操作のしかた

(点火確認後、タイマー操作をおこなってください。)

3 タイマースイッチを押す

- ▲アップ、▼ダウンスイッチでタイマー時間をセットしてください。(セットされた時間は記憶しています。)
- タイマー設定時間は、1~80分で1分単位でできます。
- タイマーセット後途中消火される時は、消火スイッチを押してください。



点検・お手入れ

●日常の点検

1 器具の上やそばに燃えやすい物や、排気トップをふさいでませんか?

- 不完全燃焼や、火災の原因となりますので、必ず注意してください。

2 熱交換器のつまりやバーナーのつまりはありませんか?

- 風呂釜が古くなると熱交換器やバーナーにサビやススほこり等がつまったりします。また取り付け場所によりバーナーにくもが巣をはることがあります。このような場合不完全燃焼を起すことがあり、ときどきご使用中に異常(異常音、排気に不快な臭い、目にしみる等)がないか確認してください。
- 異常に気づかれた場合は、使用を中止し、ガスの元栓を閉めて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。(有料)

●日常のお手入れ

1 外観のそうじ

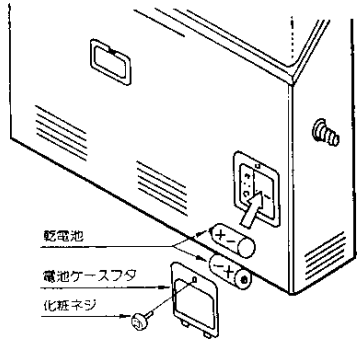
- 外装部や排気トップは布に中性洗剤をひたして拭いてください。ブラシやタワシなどでこすると傷をつけることがありますので注意してください。

2 内部のそうじ

- ときどき浴そう内の湯当りを外して、ホースで強く水を入れ釜内部を水洗いしてください。

●乾電池の交換

- 点火操作時に電池交換の文字が点滅した時には、化粧ネジ1コをはずして、電池ケースフタを取りはずし乾電池単1形(1.5V)2コを交換してください。
(乾電池の⊕⊖の方向に注意してください。)



ご注意

- 器具を安全に長くご使用いただくために日常の点検、お手入れを必ず行なってください。
- 日常の点検・お手入れの際にはガス元栓を閉じて、器具がじゅうぶん冷えてから行なってください。

故障かな?と思ったら

●こんな場合は異常ではありません。

1 燃焼表示(◉マーク)ランプについて

●次のようなときは燃焼表示(◉マーク)が点滅します。

●ガス元栓が閉まっているとき。

●ガス配管内に空気がはいったとき。

●安全装置の種類

1 立消え安全装置

●パイロットバーナー(又はメーンバーナー)の炎が消えたときには安全装置がはたらいて自動的にガスが止ります。

2 空だき安全装置(バイメタルスイッチ)

●熱交換器が異常な温度上昇をしたときは安全装置がはたらいて自動的にガスが止ります。

3 過熱防止装置(温度ヒューズ)

●ご使用中、器具内の温度が異常に高くなったときは、安全装置がはたらいて自動的にガスが止ります。

※温度ヒューズが作動した時は、リモコン表示ランプが点滅し再点火できませんので、お買い求めの販売店にご連絡ください。

●安全装置が作動したときの処置方法

●使用中にバーナーの消火に気づかれたときは次の処置をしてください。

①すぐに消火スイッチを押してください。
②しばらく(約1分)待ってから、点火操作をしてください。
③不着火または途中消火がたびたび起こる場合、は、お買い求めの販売店にご相談ください。

故障かな?と思われたらただちに使用を中止し、
一度つぎのことをお調べください。

こんなとき(現象) / お調べいただくこと(原因)	点火しない、点火しにくい。	使用中に消火する。	爆発的に着火する。	異常な音をたてて燃える。	ススが発生する。	排気ガスにいやな臭いがある。	釜鳴りする。	処置方法	参照ページ
ガス元栓が閉まっている。	○							消火スイッチを押してからガス元栓を全開にする。	—
ガス配管内に空気が残っている。	○							点火するまで、点火・消火をくり返えす。	7
器具が傾いている。							○	点検を依頼する。	—
上部循環パイプが下り勾配。							○	点検を依頼する。	—
浴そうの水が少ない。							○	浴そうに水を加える。	2
釜に水アカなどがつまっている。							○	釜をそうじする。	8
乾電池が消耗している。	○							乾電池を交換する。	8
安全装置が作動。	○	○						点検・修理を依頼する。	9
パイロットノズルつまり。	○		○					点検・そうじを依頼する。	—
バーナー炎口・ノズルつまり。				○	○	○		点検・そうじを依頼する。	—
熱交換器の目づまり。					○	○		点検・そうじを依頼する。	—
点火装置・電気部の故障。	○							点検・修理を依頼する。	—

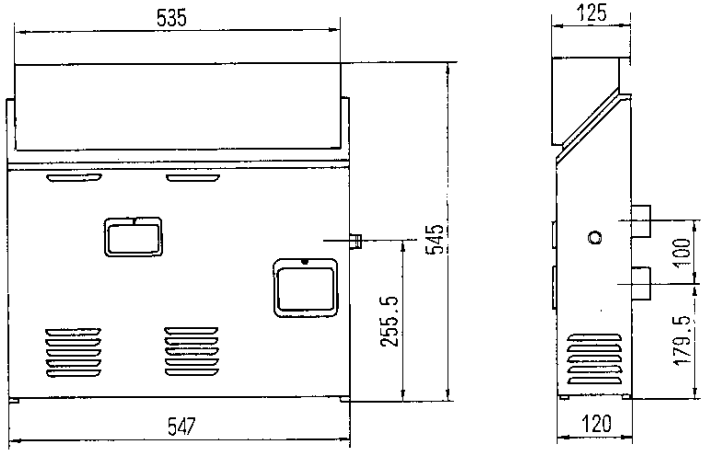
●このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、
お買い求めの販売店、またはお近くの大阪ガス支社へご連絡ください。

●修理は絶対にお客さまご自身でなさらないでください。
不完全な処置は事故のもとになります。

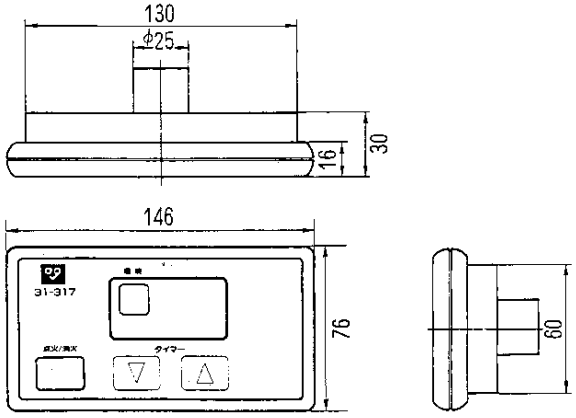
寸法図

本　体

（単位：mm）



リモコン



仕様

品名	ガス風呂単能釜（連絡水管タイプ）			
品番	31−317型・31−318型			
型式名	SK−31−317			
外形寸法	高さ 545mm×幅 125mm×奥行 547mm			
重量	10.5kg			
ガス接続	15A(PT½B)			
点火方式	連続スパーク点火			
ガスの種類	13A	6C	6A	LPガス用
ガス消費量 (Kcal/h) (㎥/h)	12,000 1.1	12,000 2.8	12,000 1.8	11,500 0.96(kg/h)
安全装置	立消え安全装置 ・ 空だき安全装置 過熱防止装置			
付属部品	リモコンS……1 接続ゴム……2 接続ゴム管止メ……4 乾電池(単一)……2 取扱説明書……1 工事説明書……1 保証書……1			

保管とアフターサービス

●保管(長期間使用しない場合)

- ガス元栓を閉じてください。
- 乾電池を電池ケースより抜いてください。
  (乾電池の液よれにより、器具をいためることがあります。)

●アフターサービスのお申し込み

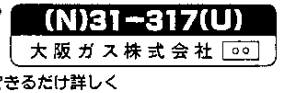
サービスのお申し込み

- サービス(点検・修理)を依頼される前に
  「故障かな？と思ったら」(9ページ)の項を見て、もう一度ご確認ください。
  それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

- ご連絡の際には次のことをお知らせください。

1. 品名……ガス風呂単能釜(連結水管タイプ)
2. 品番……器具の前板面に貼付してあります。

〈例〉



3. 現象……できるだけ詳しく
4. 道順……できるだけ詳しく

転居されるとき

- ガスの種類の異なる地域へ転居される場合
  ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証・補修について

- 保証期間中は……
  保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。
  保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理について
  お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
  修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
  この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後6年間です。

■ 本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号 ■

大阪ガスビルサービスセンター	〒541 大阪市東区平野町5-1	☎大 阪06 (202)2221
南 支 社	〒557 大阪市西成区玉出東2-9-41	☎大 阪06 (652)0001
北 支 社	〒532 大阪市淀川区十三本町3-6-35	☎大 阪06 (301)1251
堺 支 社	〒590 堺市住吉橋町2-2-19	☎ 堺 0722(38)1131
北摂支社	〒569 高槻市藤の里39-6	☎高 槻0726(71)0361
阪神支社	〒662 西宮市和上町4-11	☎西 宮0798(26)3101
東部支社	〒578 東大阪市稲葉2-3-17	☎河 内0729(62)1131
京阪支社	〒573 枚方市西田宮町16-17	☎枚 方0720(41)1251
神戸支社	〒650 神戸市中央区相生町5-13-10	☎神 戸078(576)5231
京都支社	〒604 京都市中京区烏丸御池梅屋町358	☎京 都075(231)8151
奈良支社	〒631 奈良市学園北2-4-1	☎奈 良0742(44)1111
和歌山支社	〒640 和歌山市本町1-5	☎和歌山0734(31)2481
姫路支社	〒670 姫路市神屋町4-8	☎姫 路0792(85)2221
東播支社	〒675 加古川市加古川町粟津29-1	☎加古川0794(21)1801
豊岡支社	〒668 豊岡市三坂町6-57	☎豊 岡07962(3)2221
湖南支社	〒525 草津市追分町字荒堀680-1	☎草 津0775(62)5311
彦根支社	〒522 彦根市大東町12-11	☎彦 根0749(22)3131
(長浜営業所)	〒526 長浜市南呉服町3-4	☎長 浜0749(62)7171

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社

おねがい

ガスくさいときは、ガスの元せんを閉め、夜中でもすぐ、お近くの大阪ガス支社、もしくはサービスステーションにご連絡下さい。

88.09.(00)A